心のひろば

第450号
二〇二一年九月一日
発行　〒703-8520 岡山市中区浜四七二
林友の会
電話（〇八六）二七二―八八一一（代）
電話（〇八六）二七二―二九五七（直）
発行責任者　石田正也
紙代一部50円（郵送料15円）

夏を感じる水辺の花火 院内彩るロールアート

▲色も形も様々な打ち上げ花火

林病院デイケアでは以前より、部屋の看板、雛飾り、クリスマス飾りなどをロールアートで制作してきました。ロールアートは、一本一本の紙を巻いたパーツを作ってから制作します。今回は花火をロールアートで作ることができないかと考え、春頃から試作をしたり吊るし方を相談したり、メンバーと力を合わせて作り上げることが出来ました。花火はほとんどの方が一つを出来上がりまで組み立て、「これは自分の花火」という気持ちのこもった作品になっています。多様な色や形をしたバラエティ豊かな花火が出来上がってくると、飾るのが待ちきれなくなりました。

水辺の景色にしたいと思い、水面に花火が反射している様子をお花紙を使ってちぎり絵にして表現しました。屋形船は下絵、組み立てとそれぞれ得意なメンバーの合作です。そして、丁寧に根気強くパーツ作りをしてくれたメンバーが陰の功労者です。

今年もコロナ禍のため花火大会が中止となり、病院の夏祭りも残念ながら開催されませんが、少しでも夏を感じていただけたら嬉しいです。

（林病院　デイケア　精神保健福祉士　小笠原唯）

▲次の作品はかわいいリス

▲1つ1つ丁寧に巻きます

当事者交流会 ゆとりの会

病気、人間関係、将来のことなど、当事者同士で交流しています。事前の申込等は必要ありません。お気軽にご参加ください。

日時：９月15日㈬ 15時～16時半
場所：林友の会事務所
参加費：100円（お茶菓子代）

家族交流会 あじさいの会

心の病気をもつ方のご家族であれば、どなたでも参加していただけます。初めての方もお気軽にご参加ください。

日時：９月16日㈭ 14時半～16時半
場所：林友の会事務所
参加費：100円（お茶菓子代）

予定が変更になる場合もあります。事前にお問い合わせください。

集団的自衛権の行使に反対する中区の会

第72回行動 スタンディング

スタンディングでのアピール行動です。どなたでもお気軽にご参加ください。

日時：９月17日㈮ 12時半～13時
場所：天満屋ハピーズ国府市場店前

こだま

価値観　言い分

▼７月23日、東京オリンピックが開催されました。新型コロナ感染症対策として、開催について論議がありました。イベントとしてのオリンピック開催の意義と、感染拡大防止のため、中止の意義についてそれぞれ主張がありました。▼私は医療関係者なので、オリンピックの魅力と感染の怖さを比べると、感染の怖さのほうが勝ります。５年間、この日を目標に頑張った選手の気持ちもわからない事はない。感染対策で生活に影響があるくらい自粛を強いられている人にとっては「なんで」と思う気持ちもよくわかります。▼このように、お互いの主張が『正論』であり、部分的に少しでも理解し得る状況での意見交換は難しさを感じています。理想的にはお互いの意見を聞きながら、理解しあって、判断する人がみんなの共感が得られるようなメッセージを出すことが求められます。自己主張と批判だけでは解決しない事が多いと実感します。コミュニケーションの原点である相手の話しを聴き、自分の思いを伝える事が目標達成の最善の方法かと思います。▼今は感染対策をしっかりして、日常を取り戻すための協力を全員で行う事が優先かと思います。私の主張です。（黒ひげ）

核兵器禁止条約への参加と批准求め 世界の人々と連帯して行動

原水爆禁止世界大会

核兵器のない平和で公正な世界をめざして、８月に「原水爆禁止２０２１年世界大会」が開催されました。新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、昨年同様オンラインでの開催となりましたが、全国で約９０００人が参加しました。大会は、２日に国際会議、６日にヒロシマデー集会、９日にナガサキデー集会がおこなわれたほか、テーマ別集会や現地企画などの多岐にわたり、林財団でも、林病院・岡山ひだまりの里病院を会場にヒロシマデー集会の視聴をおこないました。

また、２日から９日にかけては、自国の政府に核兵器禁止条約への支持と批准をよびかける国際共同行動「平和の波行動」も呼びかけられ、６日の集会視聴後には、中区役所前で連帯するピース・スタンディングをおこないました。横断幕やプラカードを手に街頭の人々にアピールし、日本政府に核兵器禁止条約への参加を求めました。この行動には、県内15ヶ所で２００人余りが参加しました。

核兵器廃絶に向けてひとりひとりが声をあげ、引き続き、世界の人々との連帯を強め運動を大きく広げましょう。

（事務局　頭師裕貴）

▲中区役所前でのピース・スタンディング

全ての障害者に制度の適用を 助成制度の充実求める

心身障害者医療費公費負担

心身障害者医療費公費負担制度について、全国での実施状況やご意見などを連載でお届けしています。

岡山市では現在、精神保健福祉手帳１級の所持者だけが重度心身医療費助成制度の対象となっています。しかし、この条件は少し厳しすぎるのではないでしょうか。

私の息子は手帳２級ですが、自分の生活費を得られるような就労は難しいです。簡単な日常会話はできて、身体も丈夫。一見「働けそう…」と思われるかもしれません。けれども、発症から７年を経ても理解・判断・思考等の認知機能は損なわれたままです。「頑張ろう」という気持ちの維持も困難です。精神疾患による障害は固定していて、風邪や骨折のように今後治癒改善する見込みが乏しいものなのだとよくわかりました。

また、今後加齢によって他科受診を必要とするようになることは、十分想像できます。半数の精神障害者が、医療にかかれなかった理由について経済的なことを挙げているというのは切実な問題です。親の年金は減る一方で、援助したくても限界なので公助に頼るほかありません。

そこで、障害年金や自立支援等に加えて「心身障害者医療費助成制度」の一層の充実を望みます。等級にかかわらず全精神障害者に適用されるよう、県議会で早急に採択していただきたいと思います。

（患者家族・N）

つばさ薬局

笑顔を大切にする薬局です

どこの病院の処方箋も受付致します

【営業時間】
月水木金　9:00～17:30
火曜　9:00～17:00
土曜　9:00～13:00
日・祝日　休み

【電話】
086-272-2710

【処方箋受付FAX】
086-272-2713

〒703-8256 岡山市中区浜621-1

つばさ薬局　検索

リレートーク 憲法9条、いまこそ守るとき

国民の声を無視した安保関連法の強行採決。廃止めざして引き続き想いを共有しましょう。

幼稚園の頃、祖母に連れられ広島の原爆資料館へ行き、おぼろげながら、資料館に入った時に怖くて目を伏せて歩いた記憶があります。詳しいことは分からなくても、戦争が怖いという想いだけは強く残りました。これまで折を見て長女に戦争の映画や展示を見せてきました。「よく分からないけど、怖い、二度としてはいけないこと」と直感してほしいと思ってきました。

祖母は94歳になり、時間はあまりないかもしれませんが、子供も大きくなり、今後、祖母の体験を子供たちに語ってもらおうと思っています。郊外に住んでいた祖母はあまり空襲体験などを持ちません。しかし、戦争が進む中で、槍を持って走る授業、長兄の出兵、叔父が乳児を残し戦死し手伝いに行ったこと、食糧不足が深刻になってきたことなど戦時下の生活状況の変化を実感しています。生活・教育の現場の変化、市民の言動が強制されること、戦争後の苦しみなど語り継ぐことがたくさんあると思っています。

（林病院
精神保健福祉士
堀家康子）

▲７月の平和行進に参加（右端が堀家さん）

七夕の願い飾って 琴の音色と歌を楽しむ

林病院

中３病棟では７月に「七夕レク」をおこないました。七夕ということで、短冊に見立てたカードに患者様にお願い事を書いていただき、書かれた願い事は病棟のデイルームに作成した天の川に飾りました。その後、職員による琴の演奏会がありました。閉鎖病棟の中３病棟では、楽器の生演奏を聴く機会は少なく、身近ではない琴の音色を患者様は興味津々で聞いておられました。30分程の短い時間ではありましたが、演奏の合間には琴についての紹介や、患者様からの質問にも答えてもらいました。最後に、「七夕の歌」の演奏に合わせてみんなで歌い、おやつのアイスクリームを食べました。

参加された患者様に感想を聞くと、「琴の演奏がよかった」「知っている曲を演奏してくれてよかった」など、皆さん笑顔で話して下さいました。患者様に喜んでいただくことができ、企画してよかったと思います。

（林病院　中３病棟　介護福祉士　小野知子）

▲願い事を飾り付けた天の川

コロナ禍でも繋がりを オンラインで家族会

岡山ひだまりの里病院

岡山ひだまりの里病院では、これまで年に４回の家族会を開催していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、しばらくの間中止となっていました。そこで、直接顔を合わせることが困難な中でも家族同士の繋がりの機会を持てるようにと担当者で検討を重ね、７月17日にオンライン家族会を開催しました。

オンラインでの開催は初めてでしたが、当日は外来、デイケア、病棟の４名のご家族が参加してくださいました。前半は、藤田院長による講演があり、認知症の種類や症状について、当院の行う認知症医療について話がありました。その後、家族同士の交流会に移り、現在介護で悩んでいる方や、家族が入院中で会えないもどかしさや苦悩する思いを話されました。

参加されたご家族からは、「藤田院長の講演はとてもわかりやすかった」「心の重みが軽くなった気がする」「互いに励まし合いながら話ができてとても良かった」等の感想をいただきました。

家族会は、同じような経験をしている方や、してきた方同士で思いや悩みを出し合い、経験を共有することで、互いに支え、癒し合える、そんな場です。コロナ禍ではありますが、ご家族にとって家族会が心の安らぐ場となるよう、今後も試行錯誤しながら、継続して開催していきたいと思います。

（岡山ひだまりの里病院　精神保健福祉士　藤井若菜）

▲画面越しに顔を合わせて話しました

林友の会の看板ができました

林病院デイケアメンバーの皆さんに、１面でご紹介したロールアートでとてもすてきな林友の会の看板を作っていただきました。部屋の入口に掛かっていて、来訪者をお迎えします。

今月のロマンの会（林病院南３病棟）

当事者同士思いを語り合う 認知症本人ミーティング

「認知症の方が集まって、自分の経験や思い、これからのことなど何でも気軽に語り合う」事を目的とした『本人ミーティング（岡山市地域包括支援センター主催）』が、７月10日に岡山ふれあいセンターで開催されました。今回、当院からも外来に通院する患者さん７名とソーシャルワーカー３名で参加しました。

当日は、当事者としての思いや考えを各地で発信されている仙台在住の若年性認知症当事者・丹野智文氏も参加され、ざっくばらんに約20名の当事者同士が交流しました。「これから何をしたいか」という話題を中心に語り合いが始まり、病気とどう向き合うかについてもそれぞれの思いが語られました。当院から参加した当事者からは、会の終了後に「丹野さんの前向きな考え方に感動した」「やっぱり前向きに生きていこうってことよね」と感想が聞かれ、とても有意義な語りの場となりました。

病気を一番よく知る当事者の思いや考えが今後もこのような語り合いの中から発信され、社会全体が病気を正しく理解する事にもつながればと思います。

（岡山ひだまりの里病院　精神保健福祉士　加嶋夏代）

声

●此の度、８年間の自分史「闇から光へ」を発行の運びとなりました。興味のある方は林友の会まで。１冊５００円です。（中山芳樹）

●平和行進、来年こそは大勢でできるといいですね。（原田貴進）

●ふうせんバレー、笑顔で楽しめて本当によかったです。病棟レクの話、楽しみです。（月野うさぎ）

●クロスワードパズルのこたえがいつも日常生活に関わるものであることが多く、親近感が沸いてきます。今回は「バスタオル」でした。いろいろなことが想像できます。（禰屋祐司）

●「五輪より生命が大切」のプラスターをもってスタンディングしています。看護師として、生命が何より大切だと声を上げつづけたいと思います。（崎本敏子）

●前号のＧａｔｏさんのお父さん、思いやりのある言葉をかけてすばらしいです。心のひろばの紙面をすみからすみまで読みます。亡くなった益川敏英さん（ノーベル物理学賞）が「新聞赤旗をすみからすみまで読む」と御発言していたことを想っています。核兵器禁止条約、よくぞ成立したと感激しています。（白井浩子）

●毎月１日に「心のひろば」が我が家に届く。楽しみな新聞です。「食の豆知識」はトウモロコシでした。私の大好物です。塩を少しまぶして、電子レンジで長い「チン」。今年は15分蒸して食べました。とてもおいしかった。これが一番。お勧めの「トウモロコシご飯」やってみます。（住寄善志）

●季節柄、食の豆知識よりトウモロコシ御飯つくりました。おいしいのが出来上がり近所の人にも差し上げました。（大西逸子）

●今だコロナ禍の中、色んなアイディアに感服致します。鉢作りのスイカのぶらさがり、大好きな私、とても興味がわきました。（新谷民子）

●母がひだまりの里病院でお世話になっています。面会ができない時期には、手紙と写真を送っていただきました。普段の様子を丁寧に教えてくださり、元気そうな母の写真にとても嬉しくありがたかったです。対応してくださる皆さんが本当に温かく、こちらの病院に出会えてよかったと心から感謝の気持ちでいっぱいです。（雫）

●父がひだまりの里病院でお世話になっています。７月より面会が再開し喜んでいますが、ここ数日、感染者が増加して心配です。（Ｅ子）

●モビールをつくって夏を涼んでいます。（光本令子）

●毎年、友人と一緒にみそ作りをしています。今年も、我家と子供達の家の３家族分のみそを作りました。７月に新しいみそのふたを開けました。孫達の、おばあちゃんの手作りみそはおいしいね、という声が本当にうれしいです。（白土博子）

●「コロナの感染拡大と東京五輪は関係がない」と言い放つ丸川五輪相や加藤官房長官。どこを見てそんなことが言えるのでしょうか。菅政権も一層国民から見放されそうですね。（山﨑晶弘）

●新型コロナのワクチン接種が終わりましたが、これまでと同じように、手洗い消毒と人の集まる所へはできるかぎり行かないようにしようと思っています。東京五輪の強行で緩んだ気分を一掃することが必要だと感じます。（井原誠司）

●新聞の読者クイズに応募して景品（図書カード等）を貰っては、姪っこにあげています。そうして貯まった景品で、先日ＣＤを買ったそうです。そして「お兄ちゃん（私のこと）にも感謝せんとおえんなあ」とぽつり。中学３年生の多感な時期で話しかけても相手にすらしてもらえないのですが、その話を聞いて嬉しくなりました。（國塩聖和）

クロスワードを解き、二重枠に入った文字を並べてできる言葉をハガキかメールでお送りください。住所、氏名、紙面や友の会活動に対するご意見・ご感想をお書きください。お名前の掲載ができない方はペンネームか匿名希望とご記入ください。抽選で５名の方に図書カードを差し上げます。
応募締切：９月15日

宛先：〒703-8520　岡山市中区浜472
林友の会「心のひろば」編集部
hamawww@po.harenet.ne.jp

第449号の答

バ	ス	タ	オ	ル

パズル当選おめでとう

▼すーさん　▼Ｓ・Ｔ
▼崎本　敏子　▼國塩　聖和
▼白土　博子　（敬称略）

クロスワードパズル

⬇タテのカギ

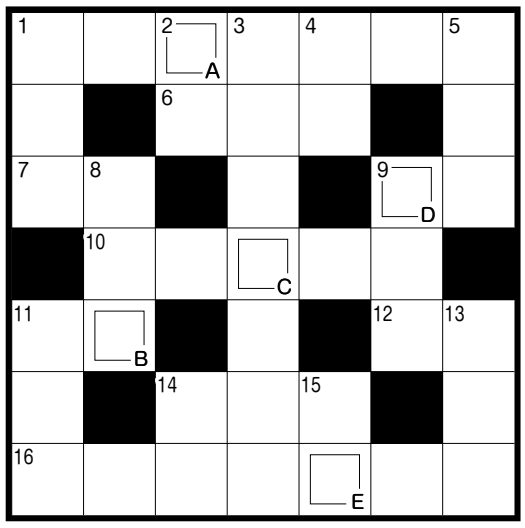
①デスクとセットで使用
②寝不足で目の下に……
③夜空に見えるひしゃく？ケンシロウの胸の傷も
④⇔表
⑤万年筆に補充しましょう
⑧「ヘーゼル」や「マカダミア」などがあります
⑨帰宅したらすぐ、手洗い・うがいで風邪○○○
⑪アカデミー賞の○○○作品、見事受賞なるか？
⑬果肉がみずみずしく甘い、黄緑色の瓜
⑭満タン状態です
⑮京都の鹿苑寺のカラー

➡ヨコのカギ

①長四角のみで構成された６面のかたち
⑥就寝時に頭をのせる
⑦「おむすびころりん」で、おむすびが落ちた所
⑨あれこれほしがる
⑩児童や生徒らがもらう成績表
⑪呑み込むと上手くなる
⑫「南高」が人気品種の木
⑭将来に備えての用意のことで、元は将棋用語
⑯ゴルフで「エース」とも呼ばれます

※二重ワクに入った文字を並べてできる言葉は何でしょう？

A	
B	
C	
D	
E	



林病院　けやき外来診療表（2021.9.1～）

	月	火	水	木	金	土※1
午前	北山	吉井	吉井	原	吉井	前田 岡崎 太田
	吉井	前田	田中	岡本	清光	林 清光 北山
	尾原		前田	林	林	
午後	岡崎	休診	吉井	北山	吉井	休診
	廣中※2		尾原		岡崎	
			廣中		北山	

※1土曜日の医師体制は、隔週毎になります。
※2月曜日の廣中医師は、第１・第３・第５週になります。
午前診療時間　９：00～12：30（受付時間８：30～12：00）
午後診療時間　14：00～17：00（受付時間14：00～16：30）
初診の方は、あらかじめ電話でご予約ください。
TEL086-272-8570（けやき外来直通）　林財団ホームページ
TEL086-272-8811（林病院代表）　http://www.hayashi-dorin.or.jp/

●入院のご相談は
代表(086)272-8811
へお電話ください。
入院担当看護師へおつなぎします。
夜間・休日も対応しております。

デイケア
(月)～(土)
9：00～15：00

ナイトケア
(月)～(土)
16：00～20：00

重度認知症患者デイケア
(月)～(土)
9：30～15：30

認知症専門病院 岡山ひだまりの里病院 外来診療表

月	本田
火	本田
水	藤田
木	藤田
金	藤田

9：00～12：30
電話で予約してご来院下さい
☎(086)267-2011
認知症デイケア
(月)～(土)
9：30～15：30

電話相談

電話：086-272-2957（林友の会）
平日８：30～17：00

生活相談・法律相談・家族相談

各相談は、林友の会事務局員が事前にお話を伺い、相談員へお取次ぎします。

相談員
氏平みほ子（県　議）
林　潤（市　議）
石田　正也（弁護士）
則武　透（弁護士）
家族会役員